

NAKAGAWA Kazumasa Memorial Museum of Art : 2022 Spring Exhibition
NAKAGAWA Kazumasa ; Calligraphies and Ceramics

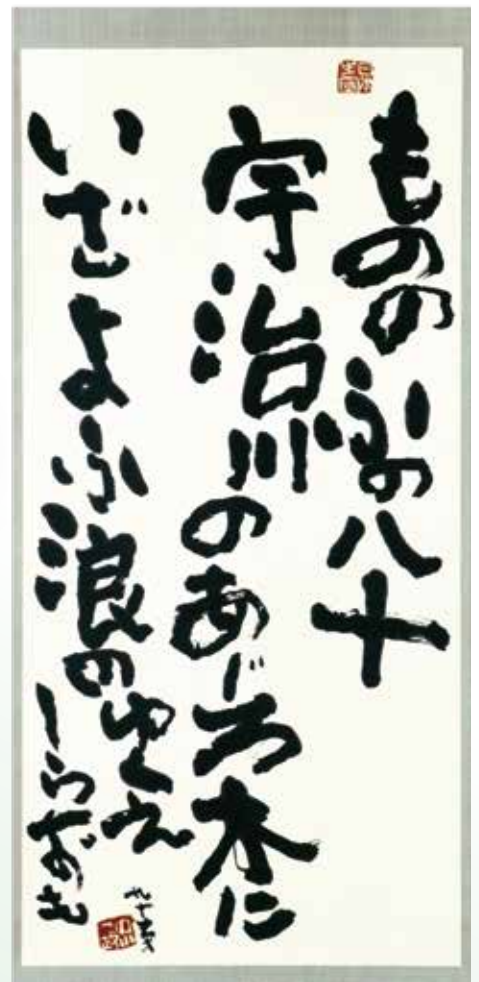


中川一政

書と陶芸の世界

2022 春季テーマ展
前期

自在の境地にあそぶ



中川一政（1893-1991、文化勲章受章者）は、絵画にとどまらず、書や篆刻、陶器、また挿画や装丁などに幅広く取り組み、何れの分野にも独自の境地を拓いています。

本展では、中川が主に70歳代以降に精力的に制作した書と陶器にスポットを当てご観いただきます。

画と同様に全力を傾ける姿勢から生み出される書や陶器は、画家の余技ではないと中川自身が断言しています。一つひとつの作品は、「中川一政」という大樹から伸びる枝に結実したものであると言えます。

制作において、自らの感動の表現を大切にされた中川は、上手下手の概念から自由になり、自在の境地で作品を生み出しています。そんな中川が好んでしたためた「われは木偶（でく）なり。つかわれて踊るなり」という言葉。その真意はいかに。答えは是非、本展で見つけてみてください。

2022.1.12（水）－3.21（月・祝）

開館時間 9:00～17:00

休館日 月曜日（但し3/21（月・祝）開館、3/22（火）休館）

入館料 大人200円 高校生100円（20名以上の団体は半額）

中学生以下及び障がい者手帳をご提示の方とその介護者1名は無料

（左上）中川一政《唐津手付花入》1983年頃

（左下）中川一政《われはでくなり》1985年

（中上）中川一政《茶碗》

（中下）中川一政《菟香合》1981年

（右下）中川一政《もののふの》1989年

白山市立松任中川一政記念美術館

〒924-0888 石川県白山市旭町 61-1 電話 076-275-7532（北陸新幹線金沢駅から JR 北陸線で 10 分 松任駅南口横）

Closed : on Mondays. Access : 1 min. on foot from JR Matto Sta. South Exit. (10 min. on JR Hokuriku Line from JR Kanazawa Station to JR Matto Station.)